



第9期
令和6年

6月開講

福井ものづくり改善インストラクタースクール

受講生募集案内

福井ものづくり改善インストラクタースクール

- ・ 人手不足に対応する為労働生産性を改善したい
- ・ 生産現場改善を推進するリーダーを育成したい
- ・ 会社の付加価値を高めるために現場改革を行いたい
これらのお悩みを解決するのが当スクールです

スクールの概要

有効求人倍率が日本で最も高い福井県にあっては企業の労働生産性の向上が必須の課題です。これらの課題を解決するためには現場改善活動を推進するリーダーの育成が必要です。そこで「福井ものづくり改善インストラクタースクール」では、生産現場の改善活動を主導できるリーダーを育成します。18日間のカリキュラムでは、前半の座学で現場改善のための知識や手法を学び、後半の実際の企業の現場をお借りしての現場実習では学んだ知識や手法を実際の現場に適用する体験を通して気づき力をアップして頂きます。対象は県内中小企業の中核を担うリーダー・リーダー候補の方や多くの現場経験を有する企業OBの方です。

スクール修了後、企業従業員の方には、現場改善活動の中心となって自社の競争力強化に努めていただきます。また、企業OBの方には、県内中小企業からの派遣要請に応じて、派遣先企業の生産性向上に向けた現場改善活動に取り組んでいただきます。

スクールの特長

-----実践的・体系的なカリキュラム-----

講義・演習・現場実習からなる中小企業現場のためのカリキュラムです。東京大学名誉教授・早稲田大学教授の藤本隆宏氏のものづくり理論をベースにしたオリジナルテキストを使用します。

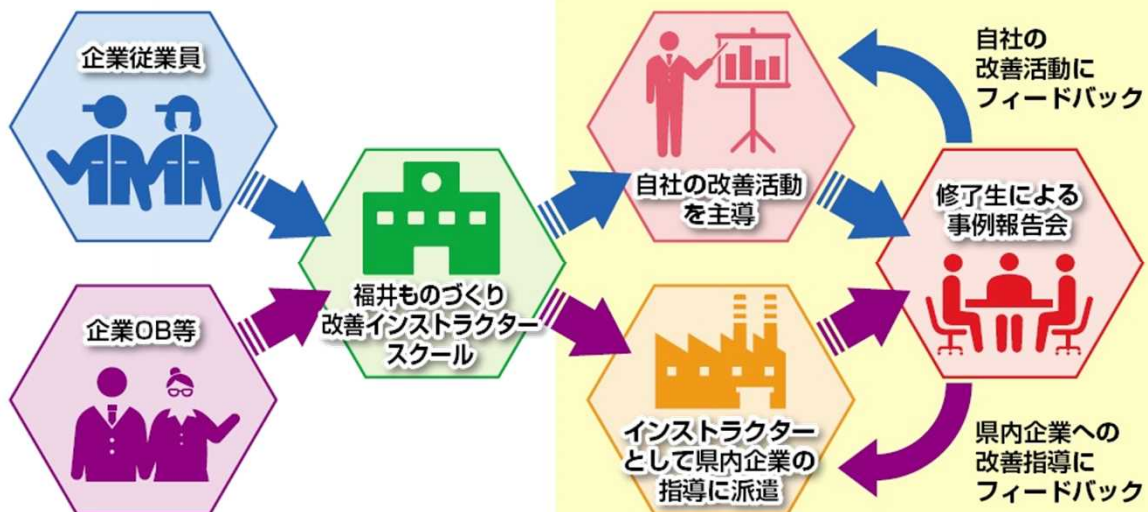
-----経験豊富な講師陣-----

製品の企画・開発から生産まで、幅広い領域をカバーし、多品種少量生産工程・一品物生産工程の改善指導ができる多彩な講師を揃えています。

-----充実したフォローアップ体制-----

修了後も講師が各修了生の企業を訪問し現場改善活動が定着するサポートも行います。また、修了生・参加企業のメンバーとの情報交換会や成果報告会などを継続的に行い改善活動が定着する為のヒントを得てもらいます。

福井ものづくり改善インストラクタースクール



講師紹介

窪田 正明（統括責任者）

(株)福井村田製作所生産技術部門で工程設計業務に従事。(株)村田製作所グループの海外拠点の製造部長、海外事業所の総経理、(株)村田製作所の資材部長を歴任。2015年7月から福井ものづくり改善インストラクタースクールの立上げ業務に従事。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール第11期修了。

清水 昭彦

ITコーディネーター(経済産業省推進)・中小企業支援アドバイザー・企業ミラサボ専門家派遣登録専門家、日華化学(株)で技術部・情報部を経験、福井スクール第4期修了し、多数の製造業で現場改善・業務改善・システム化導入支援に従事。福井ものづくり改善インストラクタースクール副統括責任者

中井 利行

(株)村田製作所企画部・商品企画業務に従事の後、(株)福井村田製作所宮崎工場・英国ムラタ他で工場長を歴任。事業部長・事業所長として事業経営・場所経営に転じた後、社員教育子会社社長を拝命、製造部門管理職・監督者教育に注力。福井スクール第3期修了。

松田 博史

福井鋌螺(株)にて技術系営業として大手企業との製品開発を担当。中小企業診断士を取得し、経営コンサルタント会社を設立。数多くの公的機関の専門家を担当し、企画～製造～販売まで幅広く経営を支援。福井スクール第2期修了。

第9期 福井ものづくり改善インストラクタースクール講座日程

	曜日	AM (9:00~12:00)		PM (1:00~5:00)		場所
6月	28日(金)	開講式	コミュニケーション	スクールガイダンス	ものづくり基礎概念	中産大
7月	5日(金)	製造監督者の役割・リーダーシップ		5S	PC操作	中産大
	12日(金)	VSM(モノと情報の流れ図)・講義		演習(流れ図をチームで作成) 演習(ビデオ活用し全体を把握する)		中産大
	19日(金)	I E(工程・連合作業)		I E(稼働・時間分析)	演習(工程分析・稼働分析)	中産大
	26日(金)	標準作業と標準時間		演習(ビデオ活用し工程・作業改善の進め方の実例体感)		中産大
8月	2日(金)	コストと生産性		QCストーリーの把握	品質管理	中産大
	8日(木)	問題発見の着眼点		演習(現場の見方・気付きのポイント)		中産大
	23日(金)	現場実習に向けたトップヒアリングの纏め方 課題抽出方法・課題解決の立案方法の演習		現場改善の進め方	全体発表・個人発表資料の 作り方 プレゼンの仕方	中産大
	30日(金)	事前打合せ	現場改善実習		テーマ設定	実習先企業
9月	6日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	13日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	20日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	27日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
10月	4日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・資料作り		実習先企業
	11日(金)	チーム発表資料作り・個人発表資料作り				中産大
	18日(金)	チーム発表資料作り・個人発表資料作り				中産大
	24日(木)	実習先でのチーム発表・個人発表資料作り				実習先企業
	25日(金)	チーム発表		個人発表		修了式 中産大

受講生募集概要

開催期間

令和6年6月28日(金)～10月25日(金) 18日間

会場

講義・演習 福井県中小企業産業大学校 (福井市下六条町16-15)

実習 各協力企業

応募対象

生産管理・品質管理・生産技術・製造監督などの内、どれかの経験があり、ものづくりに関する予備知識を有する方

- 企業従業員
県内に主たる事業所を有する中小製造業者で企業において現場改善を主導できるリーダーの方、リーダー候補の方
- 企業OB
大手、中堅製造業で品質管理・生産管理・生産技術・製品開発・システム開発などに従事した方で製造現場での経験が10年以上の企業OBの方
※企業OBについては、修了後は県内中小企業の指導に従事していただきます

募集人数

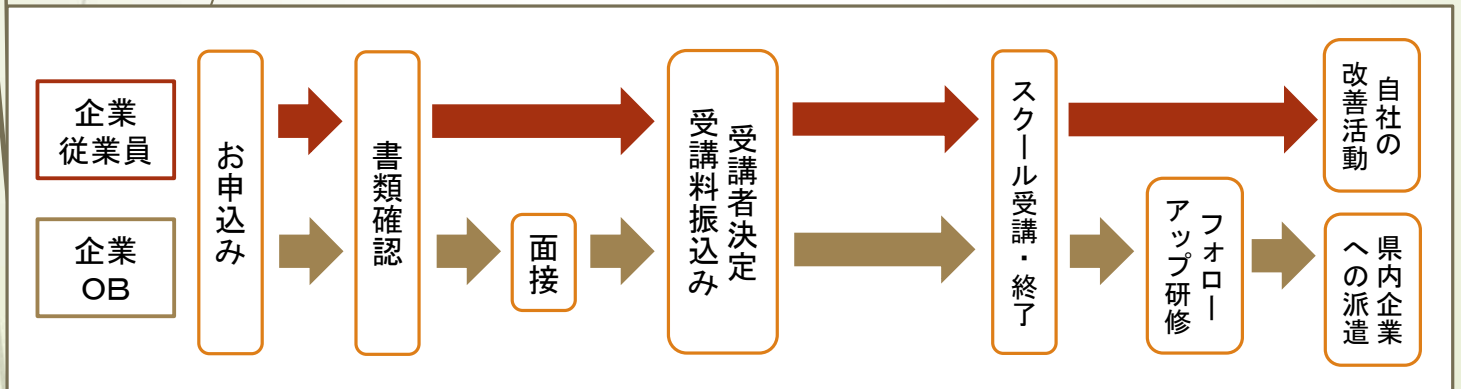
12名

受講料

- 企業従業員 25万円 (税込)
- 企業OB 5万円 (税込)

国などの受講料補助制度が利用できます
(補助には条件があります)

申し込み・受講の流れ



申込締切

6月21日(金) (定員になり次第締め切ります)

申込方法

必要書類	申込書
	職務経歴書
	会社案内(現役の方のみ:パンフレット等)

所定の申込書に必要事項を記入の上、職務経歴書および企業現役の方は会社案内を添え、(公財)ふくい産業支援センター人材育成部宛て持参または郵送にてご提出ください。申込書は以下のwebサイトからダウンロードしてください。

https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri_about.html

お申込み
お問い合わせ

公益財団法人ふくい産業支援センター 人材育成部 (福井県中小企業産業大学校)
〒918-8135 福井市下六条町16-15 TEL: 0776-41-3775 FAX: 0776-41-3729
E-Mail: monodukuri@fisc.jp URL: <https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri.html>